

近未来クロスリアリティ技術を牽引する
光イメージング情報学国際修士プログラム
(IMLEX : IMAGING AND LIGHT IN EXTENDED REALITY)



IMLEX

国立大学法人 豊橋技術科学大学

Toyohashi University of Technology



IMLEX

IMLEX at a glance

イメージング、ライティング、およびコンピュータレンダリングを含む情報技術を組み合わせた専門分野のプログラムを履修

3大学から修士号授与

学位授与大学①
豊橋技術科学大学

学位授与大学②
東フィンランド大学
(フィンランド)



研究の関連企業で
インターンシップ
(任意参加・マッチングによる)

いずれかの
トラックを選択

Imaging
トラック

学位授与大学③

サンテティエンヌ
・ジャン・モネ大学
(フランス)

or

ルーヴェン・
カトリック大学
(ベルギー)

Lighting
トラック

研究内容により、TUT
および提携大学の教員
の指導を受け、修士
論文を執筆する。

電気・情報、映像メディア、ゲーム、人工知能、ソフトウェア、ロボット産業界等で活躍できる技術を修得し、専門分野のパイオニアとして新たな拡張現実・ロボット技術を創造する人材を育成

POINT

- ★ 英語のみで履修可
- ★ 履修期間は4月から2年半、9月修了
- ★ 入学料、授業料はTUT2年間のみ（半年分は免除）
- ★ オンライン授業による単位認定可*
（*Covid-19の影響による措置です。変更になる可能性があります）

Partner Universities

これらの提携大学にてプログラムを履修、修士研究の際はTUTおよびいずれかの大学の教員より指導を受けられます。

2大学の統合により2010年創立。大学院の在学生は3,000人以上。3つのキャンパスと4つの学部から成り、約100の専攻と学位プログラムを提供。40か国以上から留学生を受け入れた実績あり。本プログラムの履修生は全員在籍。

東フィンランド大学 (UEF)
University of Eastern Finland
フィンランド・ヨエンスー

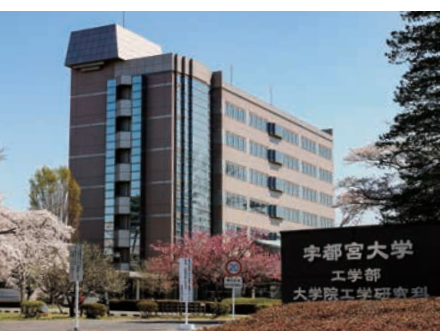


フランス南東部の中規模な街にある総合大学。光学、イメージング、コンピュータサイエンスの研究に非常に力を入れており、フランス国内の大学ランキングでも頻繁に上位に上がる質の高い教育を提供している。

サンティエヌ・ジャン・モネ大学 (UJM)
Jean Monnet University
フランス・サンティエヌ

3学部（人文・社会学、科学・工学・技術、生物科学系統）から成る総合大学。カトリック系の大学としては世界最古であり、伝統と歴史あるキャンパスで学べるのも魅力の1つ。

ルーヴェン・カトリック大学 (KU Leuven)
Catholic University of Leuven
ベルギー・ヘント



中規模の総合大学として、工学部を始め農学部、地域デザイン学部など5学部を有する。宇大スピリット＝「3C精神」(Challenge, Change, Contribution) を大切に、教職員と学生の距離が近く、きめ細やかな指導が受けられることが特色。

宇都宮大学
日本・栃木県宇都宮市

首都圏でのアクセスも良く、環境や教育設備も充実した総合大学。「つねにより高きものをめざして」という理念の下に、専門的な知識や技能及び高い課題解決能力とともに、高い知性や倫理観と豊かな人間性を備え、学際的な視点で国際的に活躍できる人材の育成を目指している。

千葉大学
日本・千葉県千葉市





IMLEX

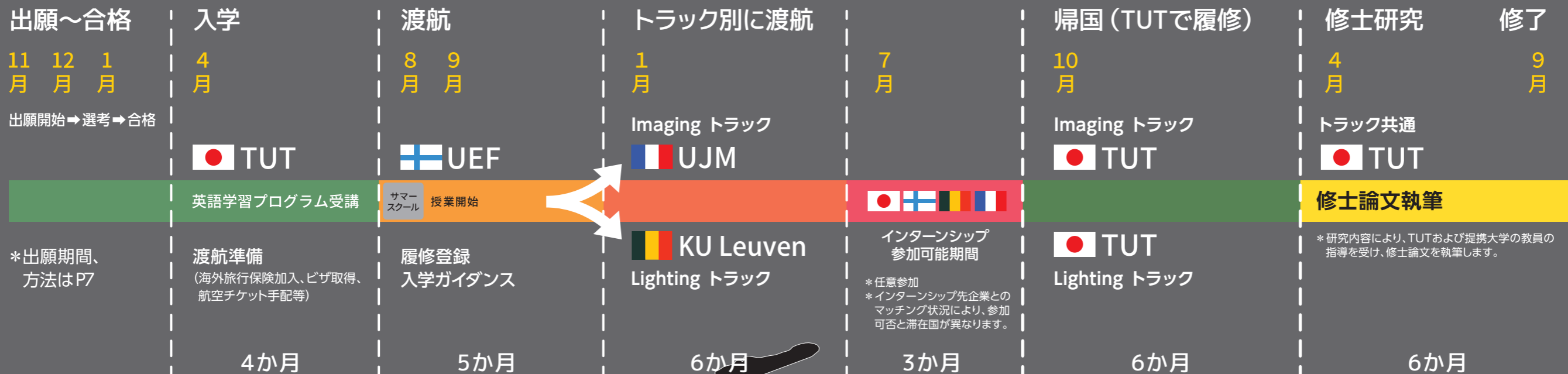
Schedule

応募から修了までのスケジュール、
滞在予定地とその期間

修了要件と取得単位：

2年半以上在学し、30単位(内、10単位を提携大学で履修した科目をTUTでの単位として認定)を取得することが修了要件です。

各提携大学においては120ECTS(修士論文30ECTS 含む)を取得する必要があります。



履修期間合計



*各提携大学についてはP3参照



Participant Cost Q and A

費用とよくある質問

【入学料及び授業料】

TUTに対し、入学料及び授業料を定められた期日までに規定に従い納付する必要があります。(2年間分のみ)

(UEFなど提携大学への入学料及び授業料は発生しません)

費用

【履修期間に係る費用】

【1】 TUT負担予定：渡航費(航空券代金 *第2 Semester終了時まで)、海外旅行保険代金

【2】 自己負担：滞在費、ビザ(在留資格)取得費用、国内交通費等

Q & A

Q1. 推薦書は誰に書いてもらえばいいですか。

A1. これまでの履修内容をよく知る指導教員などに依頼してください。

Q2. ビザ(在留資格)はどうやって取りますか。

A2. 履修生自身が個別に手続きを行います。なおビザ(在留資格)に関しては滞在国により規定、申請費用、申請書類が異なります。履修生が独自に準備可能な書類(パスポートなど)以外に、在籍する大学から発行が求められるもの(在籍証明書など)もありますので、事前に調べて必要な書類の発行を依頼するようにしてください。

Q3. 英語に自信がありませんが履修可能でしょうか。

A3. 可能です。ただし、P7の「出願資格」に記載のように、渡航(履修開始)までに一定の英語力を有することが求められます。つまりそれまでに十分な英語力を習得することで履修可能となります。本プログラムでは入学から渡航までの間に、英語学習プログラムを受講し準備する期間が設けられています。頑張ってください。

Q4. 履修期間中、必要な単位が取得できなかった場合はどうなりますか。

A4. IMLEXプログラムの継続はできませんが、TUTの博士課程前期を修了することは可能です。ただし、単位取得状況によっては2年で修了できない場合があります。

この他、質問や確認したいことがあれば本誌裏表紙の「IMLEX事務室」までご連絡ください。



IMLEX

How to apply

出願方法と選考、
出願スケジュール

本プログラムへの参加を希望し、豊橋技術科学大学
大学院工学研究科博士前期課程 情報・智能工学専攻(4月入学)
に合格が決定している者。

* 加えて、渡航時にはヨーロッパ共通参照枠 (CEFR) でB2レベルの英語能力
(TOEICスコア目安：785～945点相当)を保持していることも必要になります。

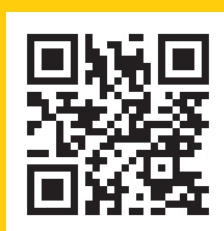
出願資格

出願方法

詳細な出願方法は、以下のIMLEXウェブサイトで最新情報を必ず
確認してください。指定の方法以外で出願された場合、無効となる
場合があります。

- 【1】 IMLEX ウェブサイトから出願フォームにて必要事項入力
<https://imlex.tut.ac.jp/application/>
- 【2】 以下の書類をメール添付で提出
(フルカラーPDF形式推奨。原本は必ず保管してください。提出データは合否の如何にかかわらず返却しません。)
 1. 卒業証明書(または卒業見込証明書)
 2. 成績証明書(B4 前期まで)
 3. 推薦状2通
 4. 履歴書(CV)
 5. 志望動機書(①IMLEXプログラム志望動機、②トラック選択動機各1通)
 6. パスポートのコピー(顔写真のページ)
 7. パスポートサイズの写真データ1枚(解像度：縦640画素、横480画素以上を推奨)
- 【3】 出願書類提出先及び問合せ先：本誌裏表紙参照

出願については、HP参照





IMLEX

Master of Science in
Imaging and Light in
Extended Reality

ERASMUS MUNDUS JAPAN

〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

国立大学法人 豊橋技術科学大学 総務課

世界展開力強化事業担当 (IMLEX事務室)

Tel: 0532-81-5175 E-mail: imlex-staff@office.tut.ac.jp

<https://imlex.tut.ac.jp/>

Inter-University Exchange Project, International Affairs Division

Toyohashi University of Technology

1-1 Hibarigaoka, Tempaku, Toyohashi, Aichi 441-8580, Japan

Tel: +81-532-81-5175 E-mail: imlex-staff@office.tut.ac.jp

<https://imlex.tut.ac.jp/>

Contact

お問い合わせ・出願は上記まで

